

東広島市の市長に立候補しよう

本単元で育成する資質・能力

進んで参加する態度

1 単元 第3節 地方自治と私たち

2 学年・学級 第3学年2組38名 (男子18名 女子20名 計38名)

3 単元の目標と単元設定の理由

単元の目標

○住民自治を基本とする地方自治の考え方や仕組み、地方財政の仕組みについて理解させる。

【知識・理解】

○自分たちが住む地域社会への関心を高めさせ、住民の一人として、地方自治の発展に寄与しようとする自治意識の基礎を育てる。

【関心・意欲・態度】

単元観

本単元は、中学校学習指導要領 社会科編 公民的分野の(2)C私たちと政治の(2)民主政治と政治参加のイをふまえて設定したものである。本単元では、地方自治や我が国の民主政治の発展に寄与しようとする自覚や住民としての自治意識の基礎を育成することを目的としている。民主主義を推進していくためには、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加が必要になること、また、国民の意思を国政や地方の政治に十分反映させることが必要であり、国民一人一人が政治に対する関心を高め、主権者であるという自覚を深め、主体的に政治に参画することについて多面的・多角的に考察、構想し、表現できるようにすることが求められる。

これまでの学習では、国会・内閣・裁判所の仕組みや役割について理解するとともに、国の政治がこれら三権の相互の関係により成り立っていることを学習している。本単元では、国の政治から地方公共団体の政治へ、つまり私たちの身近な地域を舞台に学習を進める。自分たちが住んでいる広島県、あるいは東広島市が学習の舞台となる単元であるため、これまで国という大きな枠組みを舞台として学習してきた生徒にとっては、政治というものを最も身近に考えられる単元であると考えられる。この単元で学習する地方自治とは、それぞれの地域を住民自身によって運営していくことであり、広島県や東広島市などの身近な事例を通して生徒の地方自治への関心を高めるとともに、政治参加への意欲を高められる単元である。

生徒観

本単元に関するアンケートによれば、「東広島市の政治について関心がありますか。」という質問に対して肯定的な回答をした生徒は、69.4%であった。しかし、「将来、東広島市の政治に関わりたいと思いますか。」という質問に対して肯定的な回答をした生徒は、44.4%であった。また、東広島市の政治に関わらない理由としては「自分に関わっても変わらないと思う。」といった意見があり、地方自治への関心がおおむねあるにも関わらず、主権者として政治に関わっていかうとする意欲が低いことがわかった。

指導観

本単元では、生徒に対して「東広島市の市長に立候補しよう」という課題を設定する。生徒には東広島市長選挙に立候補することを想定させ、自分自身が市長になったら市の抱える課題に対して、どのような公約をつくるのかを考えさせる。その際には、単なる希望や要望にとどまらないように、市の課題を事前に学習し、課題を解決・改善するような公約を考えさせる。また、生徒の公約をグループ内で検討することにより、公約の内容をより充実させる。この学習を通して、生徒の政治に対する関心を高めるとともに、主権者として主体的に政治に関わっていく態度を養いたい。

4 本単元で身に付けたい資質・能力

○東広島市の課題を解決・改善する公約を考えることにより、東広島市の政治の関心を高めるとともに、主権者として主体的に政治に参加する態度を育成する。

【進んで参加する態度】

5 単元の評価規準

社会事象の関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会事象への知識・理解
○私たちが住む地域の政治に関心を持ち、自分たちにできることを意欲的に考え、提案したり、政治参加の方法について考えている。	○住民自治や地方分権の考え方について、既習事項を踏まえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	○地域の課題や地域財政の変化について、資料を収集・選択し、複数の資料を比較して読み取ったり、その結果を図表などにまとめている。	○住民自治を基本とする地方自治の考え方に基づいて、住民の権利や役割に気づき、その内容を理解している。

6 単元の指導計画

時間	1	2・3	4	5	6
単元	地方自治と私たち				
資質・能力	<p>○東広島市の課題を解決・改善する公約を考えることにより、東広島市の政治の関心を高めるとともに、主権者として主体的に政治に参加する態度を育成する。</p> <p style="text-align: right;">【進んで参加する態度】</p> <p>・課題提示の工夫 ・ペア・グループワーク ・生徒による相互評価</p>				
学習過程	<p>課題設定</p> <p>東広島市長に立候補しよう</p>	<p>情報収集</p> <p>地方自治の仕組みの理解 地方財政の仕組みと課題の理解</p>	<p>整理・分析</p> <p>東広島市の情勢から課題を分析する</p>	<p>創造・表現</p> <p>東広島市長になったら取り組む内容を考え、発表する</p>	単元の振り返り
生徒の活動	住民自治について確認する	<p>地方自治の仕組みを理解</p> <p>地方財政の課題を理解</p>	<p>東広島市の課題の理解</p> <p>市長としての公約を考える</p>	<p>市長としての公約を考える</p> <p>考えた公約を発表する</p>	作成した公約を相互評価
関・意・態	<p>東広島市長に立候補しよう</p> <p>・東広島市の政治に関心を持ち、地方自治の学習を意欲的に取り組んでいる。</p>				
思・判・表			<p>・東広島市における課題を理解・考察している。</p>	<p>・市長として行う公約を考え発表をしている。</p>	
技能		<p>・地方自治の仕組みや東広島市の情勢を資料から読み取り、整理している。</p>			
知・理	<p>・地方自治のあらましを理解している。</p>	<p>・地方自治の仕組みを理解している。</p>			<p>・地方自治における住民の役割について理解している。</p>
主体的な学びを創造するための指導のポイント	<p>○これまでに提案されている取組を提示することで生徒の興味・関心を高め、見通しを持たせる。</p>	<p>○広島県や東広島市を例にすることで、生徒の理解を促す。</p> <p>○教科書、資料集の資料だけではなく、実際の資料を読み取らせることで、生徒の関心意欲を高める。</p>	<p>○視聴覚資料を活用し、東広島市の情勢について理解させるとともに、東広島市の課題を自身の経験などを基に考えさせる。</p>	<p>○グループでまとめた公約を投票により、評価させることで、生徒の主体的な学習の意欲を高める。</p>	<p>○作成した提案を相互評価させ、それぞれのグループごとに成果と課題をまとめさせることで、地方自治の振り返りをさせる。</p>

7 本時の学習(5時間目)

(1) 本時の目標

東広島市の課題を解決・改善する取り組みを考えることにより、東広島市の政治の関心を高めるとともに、主権者として主体的に政治に参加する態度を育成する。

【関心・意欲・態度】

(2) 本時の学習展開

過程	学習活動	指導上の留意点(◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への手立て)	評価規準 (評価方法)
導入	1. 前時までの振り返りを行い、本時の課題の確認をする。	◇東広島市の情勢・課題について確認するとともに、本時の展開を確認する。 ◆活動の手順を黒板に掲示することで、生徒に授業の見通しを持たせる。	
	めあて 東広島市長になるため、市民をひきつける公約を考えよう。		
展開	2. グループで公約の内容を考える。	◇前時に考えた、個人の公約の内容を確認させる。 ◇前時に考えた個人の公約を基に、グループで公約の内容を考える。その際、次の3点に留意して考えさせる。	
	① 予算を無駄なく使い、市民の満足度が高められているか。(予算の20億円に収まるよう意識させる。) ② 一部の市民だけでなく、広く望まれているものであるか。 ③ どのように市がよくなるのか具体的に説明できるか。		
	3. 公約の内容をまとめさせる。	◆生徒の意見を公約の形にまとめさせる。	
	私は「 _____ なまち」を創るために _____ を実施します。その理由は、 _____ です。		
4. 公約の発表を行う。	◆これまでに学習した事例を参考にしてもよいことを伝える。ただし、生徒の意見を取り入れた内容になるよう指導する。	◇発表を聞く際に、参考になった点や疑問に思った点をメモさせる。	○私たちが住む地域の政治に関心を持ち、自分たちにできることを意欲的に考え、提案したり、政治参加の方法について考えたりしている。(ワークシート)
5. 投票を行う。	◇各グループの公約を聞き、一人一票を投票する。	◇事前に決めておいた選挙管理委員に集計させる。	
6. 本時の振り返りを行う。	◇公約をつくるまでの過程をふまえて感じたことを100字でまとめさせ、発表させる。		
まとめ	生徒まとめ例 ・公約を考え、グループでまとめていく中で、私たちが住んでいる東広島市のことを改めて考えることができた。これまではまちづくりについて関心がなかったが、これからは私たちにもできることを考えたいと思った。		
		◇当選したグループを発表するとともに、本時のまとめを行う。	

8 本時の板書計画

本時のめあて 東広島市長になるため、市民をひきつける公約を考えよう。

本時の展開

留意事項を確認する

生徒の意見書

公約の書き方

「意見書の提案，作成を通して感じたこと」

- ・公約を考え，グループでまとめていく中で，私たちが住んでいる東広島市のことを改めて考えることができた。
- ・これまではまちづくりについて関心がなかったが，これからは私たちにもできることを考えたいと思った。

～ メモ ～



A large, empty rectangular area with rounded corners, intended for students to write their reflections or notes. The area is framed by a double-line border.